

おおた

区報

—— 心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区 ——

7.15

令和8(2026)年

No.1797

坂を紐解き、

街を知る

坂のある風景は、ふしぎに浪漫的で、
のすたるぢやの感じをあたへるものだ。
坂を見ていると、その風景の向うに、
別の遙かな地平があるやうに思はれる。
特に遠方から、透視的に見る場合がさうである。

萩原朔太郎
散文詩「坂」より抜粋

東雪谷三丁目12番と9番の間付近の坂

毎月1・15日発行

発行

大田区 編集：広聴広報課
〒144-8621 大田区蒲田5-13-14

TEL:5744-1111(代)
FAX:5744-1503



坂を紐解き、街を知る

区内には個性のある坂がたくさんあります。
暮らしの身近にある坂を紐解き、
この街のまだ知らない一面を一緒に見つけましょう。



SPOT 1 通行はご用心？ 屋間でも暗い闇坂

かつて坂の側には八景園*の樹木が生い茂り、屋間でも暗かったことからこの名前がついたと言われています。区内に居住していた詩人の萩原朔太郎は、中学生からカメラを愛用しており、彼が撮影した闇坂の写真が現存しています。

※明治17(1884)年、大森に開園した遊園地。広さが約一万坪あり、郊外随一の遊園地として有名であった



▲大森駅前の坂道
野口武久編『萩原朔太郎撮影写真集～完全版～』みやま文庫より
※水と緑と詩のまち前橋文学館提供

SPOT 2 かつての絶景スポット はっけいざか 八景坂

区指定史跡
現在の池上通りの坂。昔は相当な急坂で、雨水が流れるたびに坂が掘られ、葉草を刻む薬研の溝のようだったことから「薬研坂」と呼ばれていました。その後坂上からの眺望が素晴らしいことから、「八景坂」と呼ばれるようになったと伝えられています。



SPOT 3 池上本門寺 九十六段の石段坂 しきょうなんじざか 此経難持坂

区指定有形文化財
慶長年間(1596～1615)に日蓮宗の熱心な信者だった加藤清正が寄進した坂と伝わる石段を持つ坂道です。「此経難持」とは法華経見宝塔品に説かれる偈文*2の一句で4語×24節の96語からなることから石段も96段で構成されています。

※1 日蓮が最も重んじた経典である法華経の宝塔の章
※2 仏の功德が経理を称賛する詩



▲歌川広重(二代)「池上」「江戸名勝図会」※大田区立郷土博物館所蔵

SPOT 4 さくらざか 桜坂に桜が植えられて いるのはなぜ？

かつてこの坂は急勾配であったため「沼部の大坂」と呼ばれ、荷車などの通行は大変だったと言います。大正12(1923)年に行われた改良工事により、勾配が緩やかになり、昭和5(1930)年に昭和天皇即位記念として、地元の有志らによって桜が植樹されたことから、「桜坂」となりました。



SPOT 5 おおやまざか 大山坂は 滑り台の名残だった

田園調布せせらぎ公園内にある「大山坂」は、かつて多摩川園の人気遊具であった滑り台「大山すべり」の跡地につくられた坂です。多摩川園は大正14(1925)年に開園した遊園地で、同時期の沿線案内パンフレットの表紙には大山すべりが描かれており、人気であったことが伺えます。



▲田園調布せせらぎ公園内の大山坂
▲大山すべり 昭和6(1931)年 ※大田区立郷土博物館所蔵
▲東急横浜電鉄・目黒蒲田電鉄沿線案内パンフレット 昭和5(1930)年 ※大田区立郷土博物館所蔵

田園調布エリア



Column



▲多摩川台公園内の10基の古墳



▲横穴墓のイメージ(模型)



▲多摩川台公園古墳展示室

坂道の地形と遺跡の切っても切れない関係！？

坂道を歩くと、地形の起伏を感じることができます。人々は長い歴史の中で、こうした地形を活かしてきました。例えば、坂道の両側の高まりには、古墳時代の終わり頃(7世紀頃)、横穴墓というトンネル状のお墓が造られました。区内では田園調布や山王など坂道の多い地域を中心に、270基以上確認されています。また、多摩川駅から多摩川台公園へ向かう急な坂道の先には、古墳時代の首長たちが静かに眠る、都内でも有数の古墳が複数存在しています。多摩川を一望できる見晴らしの良い高台を、当時の有力者も墓域の特別な場所として選んだのでしょう。公園内には、古墳のイメージを体感できる展示室があります。坂道から古代のロマンを肌で感じ、歴史に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

問 郷土博物館 TEL 3777-1070 FAX 3777-1283



未来をつくる おおたアクション！



坂の多さを特徴として捉え、魅力を発信する取り組みを行っています

大田区はちょうど武蔵野台地の東端にあたり、区の北西部は、荏原台、田園調布台、久が原台と呼ばれる台地で占められており、坂道の多さは区の特徴の一つとなっています。日常生活で何気なく利用する坂道一つひとつには個性があり、歴史があります。坂道を紐解いて、この街のまだ知らない一面を一緒に見つけましょう。

問 広報課広報・シティプロモーション担当 TEL 5744-1132 FAX 5744-1503

坂を紐解き、街を知る

区内には個性のある坂がたくさんあります。
暮らしの身近にある坂を紐解き、
この街のまだ知らない一面を一緒に見つけましょう。



SPOT

1

通行はご用心？

屋間でも暗い **閻坂**

かつて坂の側には八景園※の樹木が生い茂り、昼間でも暗かったことからこの名前がついたと言われています。区内に居住していた詩人の萩原朔太郎は、中学生からカメラを愛用しており、彼が撮影した閻坂の写真が現存しています。

※明治17(1884)年、大森に開園した遊園地。広さが約一万坪あり、郊外随一の遊園地として有名であった



▲大森駅前の坂道
野口武久編『萩原朔太郎撮影写真集
—完全版—』みやま文庫より
※水と緑と詩のまち前橋文学館提供

SPOT

2

かつての絶景スポット

はっ けい ざか
八景坂

区指定史跡

現在の池上通りの坂。昔は相当な急坂で、雨水が流れるたびに坂が掘られ、薬草を刻む薬研の溝のようなことから「薬研坂」と呼ばれていました。その後坂上からの眺望が素晴らしいことから、「八景坂」と呼ばれるようになったと伝えられています。



SPOT

3

池上本門寺

九十六段の石段坂

し きょう なん じ ざか
此経難持坂

区指定有形文化財

慶長年間(1596～1615)に日蓮宗の熱心な信者だった加藤清正が寄進した坂と伝わる石段を持つ坂道です。「此経難持」とは法華経見宝塔品※1に説かれる偈文※2の一句で4語×24節の96語からなることから石段も96段で構成されています。

※1 日蓮が最も重んじた經典である法華経の宝塔の章

※2 仏の功德が経理を称賛する詩



▲歌川広重(二代)
「池上」『江戸名勝図会』
※大田区立郷土博物館所蔵

未来をつくる

おおたアクション!



坂の多さを特徴として捉え、魅力を発信する取り組みを行っています

大田区はちょうど武蔵野台地の東端にあたり、区の北西部は、荏原台、田園調布台、久が原台と呼ばれる台地で占められており、坂道の多さは区の特徴の一つとなっています。日常生活で何気なく利用する坂道一つひとつには個性があり、歴史があります。坂道を紐解いて、この街のまだ知らない一面を一緒に見つけましょう。

問 広聴広報課広報・シティプロモーション担当 TEL 5744-1132 FAX 5744-1503

SPOT

4

さくら ざか

桜坂に桜が植えられて
いるのはなぜ？

かつてこの坂は急勾配であったため「沼部の大坂」と呼ばれ、荷車などの通行は大変だったといえます。大正12(1923)年に行われた改良工事により、勾配が緩やかになり、昭和5(1930)年に昭和天皇即位記念として、地元の有志らによって桜が植樹されたことから、「桜坂」となりました。



SPOT

5

おお やま ざか

大山坂は
滑り台の名残だった

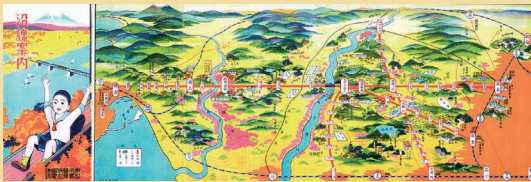
田園調布せせらぎ公園内にある「大山坂」は、かつて多摩川園の人気遊具であった滑り台「大山すべり」の跡地につくられた坂です。多摩川園は大正14(1925)年に開園した遊園地で、同時期の沿線案内パンフレットの表紙には大山すべりが描かれており、人気であったことが伺えます。



▲ 田園調布せせらぎ公園内の大山坂



▲ 大山すべり 昭和6(1931)年
※大田区立郷土博物館所蔵



▲ 東急横浜電鉄・目黒蒲田電鉄沿線案内パンフレット 昭和5(1930)年
※大田区立郷土博物館所蔵

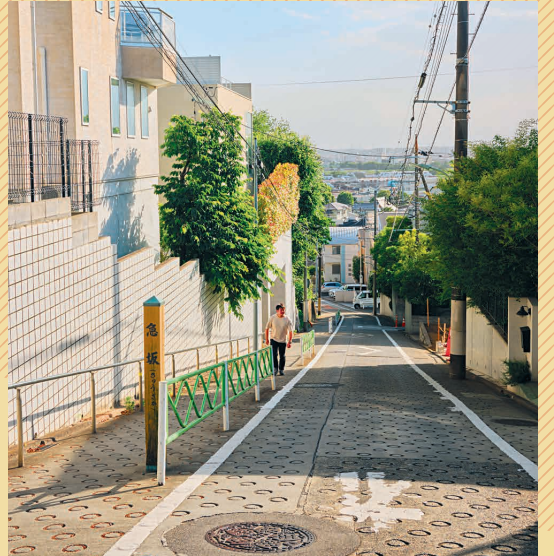
SPOT

6

きゅう ざか

急坂は上った後に
振り返って景色を
楽しもう

大正末期の耕地整理によってできた坂道と言われており、その名の通り急勾配の坂です。「五丁目の急坂」とも呼ばれており、地域の目印のような存在となっています。



田園調布エリア



Column



▲ 多摩川台公園内の10基の古墳



▲ 横穴墓のイメージ(模型)



▲ 多摩川台公園古墳展示室

坂道の地形と遺跡の切っても切れない関係！？

坂道を歩くと、地形の起伏を感じることができます。人々は長い歴史の中で、こうした地形を活かしてきました。例えば、坂道の両側の高まりには、古墳時代の終わり頃(7世紀頃)、横穴墓というトンネル状のお墓が造られました。区内では田園調布や山王など坂道の多い地域を中心に、270基以上確認されています。また、多摩川駅から多摩川台公園へ向かう急な坂道の先には、古墳時代の首長たちが静かに眠る、都内でも有数の古墳が複数存在しています。多摩川を一望できる見晴らしの良い高台を、当時の有力者も墓域の特別な場所として選んだのでしょうか。公園内には、古墳のイメージを体感できる展示室があります。坂道から古代のロマンを肌で感じ、歴史に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

問 郷土博物館 TEL 3777-1070 FAX 3777-1283





お知らせ

区民安全・安心メールサービス

区内の不審者などの防犯情報、地震や気象の防災情報をお住まいの地域ごとにメールでお知らせしています。ぜひご登録ください。

問 防災危機管理課防災危機管理担当
TEL 5744-1634 **FAX** 5744-1519



花火をゴミで出す時

花火を楽しんだ後は、必ず水に浸して火種が完全に消えていることを確認し、可燃ゴミとして出してください。使用後のライターは必ず中身を使い切ってから、ほかのゴミと混ぜずに不燃ゴミとして出してください。未使用の花火は発火の恐れがあるため、ゴミとして出せません。火気がなく湿気の少ない冷暗所で保管してください。

問 ゴミ減量推進課事業推進担当
TEL 5744-1628 **FAX** 5744-1550

住民基本台帳の閲覧状況

令和7年4月～8年3月分を公表しています。閲覧申出者氏名、閲覧の目的などを区HPや区政情報コーナーでご覧いただけます。

問 戸籍住民課戸籍住民担当
TEL 5744-1185 **FAX** 5744-1701



国保・年金・税

国民健康保険に加入している方へ

①「特定疾病療養受療証」の発行

医療機関の窓口で提示すると、1か月の自己負担限度額が1万円(慢性腎不全により人工透析を受けている69歳以下の方で旧ただし書所得が600万円超の方は2万円)になります。有効期限が7月31日の受療証をお持ちの方には、7月中旬に送付します。

対 次の疾病にかかり、長期にわたり継続した治療が必要な方①血友病②血液凝固因子製剤の投与に起因するHIV感染症③人工透析が必要な慢性腎不全



②医療費の窓口負担額の軽減

医療機関などでマイナ保険証を利用した場合、医療機関ごとに自己負担限度額までの負担となります。資格確認書を利用の方は限度額適用認定証と一緒に提示すると、自己負担限度額までの負担となります。発行には申請が必要です。保険が適用されない診療費や食事代、差額ベッド代などは対象外です。また、8月から自己負担限度額が変更になります。詳細は区HPをご覧ください。

対 限度額適用認定証発行希望で次のいずれかに該当する方①69歳以下②住民税非課税世帯の70～74歳③住民税課税世帯の70～74歳のうち「現役並みⅠ」「現役並みⅡ」の区分



— ①②どちらも —

申 電子申請。問合先へ来所か電話の上郵送も可
① 病名が分かる医師の証明を持参 **①②** 令和8年1月2日以降に転入した方は、前住所地の課税(非課税)証明書などが必要な場合があります
問 国保年金課国保給付係
TEL 5744-1211 **FAX** 5744-1516

国民年金保険料の免除・猶予制度

承認期間は未納扱いにならず、老齢基礎年金の受給資格期間となります。10年以内にさかのぼって納めると、年金受給額を増やすことができます。詳細はお問い合わせください。

対 国民年金第1号被保険者 **申** 電子申請。問合先へ申請書(区HPから出力)を持参か郵送も可
問 国保年金課国民年金係
TEL 5744-1214 **FAX** 5744-1516
日本年金機構大田年金事務所
TEL 3733-4141



健康・衛生

おおた健康サポート訪問

医療専門職(管理栄養士、保健師、看護師など)が、自宅を訪問し健康に関する相談をお受けします。対象の方には事前に案内を送付します。

問 健康づくり課健康づくり担当
TEL 5744-1393 **FAX** 5744-1523



栄養オンデマンド講演会

生涯健康に過ごすために大切な食生活のポイントを学んでみませんか。区公式YouTubeでは、食育講演会動画を公開しています。妊娠期、乳児期から高齢期まで6つに分かれており、全てのライフステージの方に関わる内容です。ご自身や家族の健康づくりにお役立てください。

問 健康づくり課健康づくり担当
TEL 5744-1683 **FAX** 5744-1523



献血にご協力ください

対 献血基準に該当する方※身分証を持参
日 8月19日(水)午前10時～11時30分、午後1時～4時
会 区役所本庁舎2階
申 当日会場へ
問 健康医療政策課災害・地域医療担当
TEL 5744-1264 **FAX** 5744-1523



アスベストフォローアップ検診

問診・胸部X線撮影によるアスベスト健康被害に特化した検診です。

対 次のいずれかに該当する方①平成19年度に実施したアスベスト健康調査か平成21年度以降のアスベストフォローアップ検診で、胸膜プラークの所見があった②検診日時点で区に住民登録があり、アスベストによる健康被害に不安を抱えている **日** 10月6日、11月10日、12月1日(火)午後※時間など詳細は受診者へ送付するお知らせをご覧ください
会 東京労災病院(大森南4-13-21)
定 先着各3名 **申** 問合先へ電話
問 健康医療政策課健康政策担当
TEL 5744-1246 **FAX** 5744-1523



福祉・シニア

ライフプランセミナー＆合同就職面接会

60歳からの生き方や働き方をテーマにしたセミナーと併せて、高齢者の雇用に積極的な企業(8社程度)が参加する面接会です。希望により複数の企業と面接することができます。

対 おおむね55歳以上の方
日 7月28日(火)
①ライフプランセミナー＝午後1時～2時30分
②合同就職面接会＝午後1時30分～4時
会 産業プラザ
定 先着各50名
申 問合先へ電話か来所。7月24日締め切り
問 (社福)大田区社会福祉協議会
TEL 5713-3600 **FAX** 5713-3602



認知症予防朗読講座(10日制)

声出しと口腔トレーニング、教材の朗読を組み合わせた講座です。

対 区内在住の65歳以上で医師などから運動制限を受けていない方
日会 ①池上会館＝9月8・29日、10月13・27日、11月10・24日、12月8・22日、令和9年1月12・26日(火)②六郷地域力推進センター＝9月11・25日、10月9・23日、11月13・27日、12月11・25日、令和9年1月8・22日(金)
※いずれも午後1時30分～3時
費 700円 **定** 抽選で各20名
申 電子申請。問合先へ往復はがき(記入例参照。生年月日も明記)も可。8月6日必着
問 高齢福祉課高齢者支援担当
(〒144-8621大田区役所)
TEL 5744-1624 **FAX** 5744-1522



同行援護従業者養成研修(一般課程・4日制)

視覚障がいのある方の外出に同行し、円滑な交通機関の利用支援、書類の代筆・代読などのサポートを行うための公的な資格が取得できます。

対 区内在住・在勤・在学の方
日 ①9月26日(土)・27日(日)、10月3日(土)・4日(日)②令和9年2月13日(土)・14日(日)、20日(土)・21日(日)午前9時～午後5時40分
会 大田区社会福祉センターほか
費 15,000円
定 抽選で各12名
申 問合先へ申請書(問合先HPから出力)などを郵送か持参。①7月28日②12月18日必着
問 (社福)大田区社会福祉協議会
TEL 3736-2023 **FAX** 3736-2030



認知症サポーター「ステップアップ講座」

認知症サポーター養成講座で学んだことを活かして、実践の場で必要となる認知症に関する知識や認知症のある人との交流、手助けをするための対応スキルなどの修得をめざす講座です。申込方法など詳細は区HPをご覧ください。

対 認知症サポーター養成講座を受講済みの方
日 9月28日(月)午後2時～4時
会 蒲田地域庁舎 **定** 先着30名
問 高齢福祉課高齢者支援担当
TEL 5744-1268 **FAX** 5744-1522



仕事と介護の両立支援

介護離職防止に向けた支援の相談を随時受け付けています。詳細は区HPをご覧ください。

対 区内在住か在勤で仕事と介護の両立にお悩みの方、区内企業経営者・人事担当者
申 電子申請
問 介護保険課介護保険担当
TEL 5744-1732 **FAX** 5744-1551



募集・求人

地球にやさしいまちづくりポスターコンクール

夏休みを過ごす中で、さまざまな視点で「環境」を考え、ポスターに表現してみませんか。

対 区内在住か在学の小・中学生
申 ①区立小・中学校に通学＝通学している学校へ申し込み②そのほか＝問合先へ電話の上郵送か持参。9月8日必着
問 環境政策課環境政策担当
TEL 5744-1362 **FAX** 5744-1532



自衛官

●募集種目＝一般曹候補生、2等陸・海・空士（任期制自衛官）、航空学生、防衛大学校学生、防衛医科大学校学生（医学科・看護学科）、高等工科大学生徒

対 32歳まで（種目による）
問 自衛隊東京地方協力本部大田出張所
TEL 3733-6559

公共職業訓練10月入校生

定 ①3DCAD・CAM実践科＝20名
②板金溶接科＝15名
③CADものづくり基礎科＝30名
④調理科＝30名
申 必要書類をハローワークへ持参。
7月28日締め切り
問 都立城南職業能力開発センター大田校
TEL 3744-1013 FAX 3745-6950

都営住宅入居者

詳細は募集案内（8月3～12日に区役所本庁舎1階、特別出張所、大田区住宅管理センターで配布）をご覧ください。
●募集住宅
①家族向住宅（ポイント方式）
②単身者向住宅
③シルバーピア住宅
④居室内で病死などがあった住宅※②～④抽選
問 東京都住宅供給公社都営住宅募集センター
TEL 3498-8894

日本語でプレゼンテーション発表者

対 区内在住・在勤・在学の日本語を母語としない小学生以上で、スライド（PowerPointなど）を作成し、日本語で発表できる方
日 10月25日（日）午後1時30分～4時30分
会 Minto Ota 定 抽選で10名程度
申 電子申請。9月15日締め切り
問 （一財）国際都市おおた協会
TEL 6410-7981 FAX 6410-7982

特技ボランティア

得意なことを活かしたボランティア活動をしてみませんか。登録すると、福祉施設や地域のイベントなどの活動場所を紹介します。
申 問合せ先へ電話かFAXかEメール（記入例参照）
問 （社福）大田区社会福祉協議会
TEL 3736-5555 FAX 3736-5590
EM voc@ota-shakyo.jp

計画への意見

1 臨海斎場の増築に向けた都市計画変更案
●閲覧・意見募集期間＝7月29日まで
●閲覧場所＝区HP、問合せ
●意見書の提出方法＝問合せ先へ持参か郵送かFAX（記入例参照）。7月29日必着
問 地域力推進課地域力推進担当
TEL 5744-1222 FAX 5744-1518
2 呑川流域河川整備計画（変更原案）
●閲覧・意見書受付期間＝7月31日まで
●閲覧場所＝区HP、問合せ
問 都市基盤管理課計画調整担当
TEL 5744-1304 FAX 5744-1527

催し・講座

青少年対策地区委員会による夏のイベント

日程など詳細は、お住まいの地区の特別出張所にお問い合わせいただくか、区HPをご覧ください。

対 区内在住の小学生
問 地域力推進課青少年健全育成担当
TEL 5744-1223 FAX 5744-1518

学校給食展

「食は生きるちから～心とからだを育てる学校給食～」をテーマにパネル展示を行います。給食室で使用している釜の実物を展示します。大きなへらで炒め体験もできます。
日 7月28日（火）午前11時～30日（木）午後2時30分
会 区役所本庁舎1階
申 当日会場へ
問 学務課保健給食担当
TEL 5744-1431 FAX 5744-1536

知って防ごう！身近な食中毒

アニサキスの実物展示や、身近な食中毒と予防方法を紹介します。
日 8月1日（土）・2日（日）午前10時～午後4時
会 イトーヨーカドー大森店（大森北2-13-1）
申 当日会場へ
問 生活衛生課食品衛生担当
TEL 5764-0697 FAX 5764-0711

司法書士・税理士による無料相談会・相続対策セミナー

日 8月2日（日）
①無料相談会＝午後1時～4時30分（1組45分）
②相続対策セミナー＝午後1時30分～3時
会 区役所本庁舎2階
定 先着①36組②50名 申 ①7月16・17・21・22日午前10時～午後3時に申込先（東京司法書士会大田支部 TEL 3731-6200）へ電話
②当日会場へ
問 住宅・空家相談窓口（建築調整課住宅政策担当内）
TEL 5744-1348 FAX 5744-1558

夏休み子ども手話教室

挨拶など簡単な手話を楽しく学びます。
対 区内在住か在学の小学生
日 8月6・20日（木）午前10時～正午
定 先着各20名
申 問合せ先へEメール（記入例参照）
会 問 さぼーとぴあ
TEL 5728-9355 FAX 6303-7171
EM ota@tokyo-shuwacenter.or.jp

おおた健康経営セミナー

健康経営のいろはを学びます。おおた健康経営事業所の募集案内や区の友好都市である東御市によるウェルネスツーリズム滞在プログラムについても紹介します。
日 8月7日（金）午後2時～4時
会 産業プラザ
定 先着80名
申 電子申請。問合せ先へ電話も可。8月3日締め切り
問 健康医療政策課健康政策担当
TEL 5744-1728 FAX 5744-1523

猫の適正飼養教室

令和7年度に大好評だった、入交眞巳獣医師の講演を同じ内容で開催します。
対 猫の飼い主か猫を飼おうと考えている方
日 8月9日（日）午後2時～4時
会 田園調布せせらぎ館
定 先着120名 申 当日会場へ
問 生活衛生課環境衛生担当
TEL 5764-0670 FAX 5764-0711

大田市場 親子フラワーアレンジメント教室

プロ講師によるフラワーアレンジメント教室を開催します。終了後、希望者には市場を案内します。
対 都内在住の小学3～6年生と保護者
日 8月25日（火）午後1時～3時
定 抽選で10組
申 8月1～8日に電子申請
会 問 大田市場 TEL 3790-6530

消費者講座

●テーマ＝リタイア前後に知っておきたいお金の話～セカンドライフを安心して始めるために～
対 区内在住・在勤・在学の方
日 8月28日（金）午前10時～正午
定 先着30名 申 問合せ先へ電話か来所
会 問 消費者生活センター
TEL 3736-7711 FAX 3737-2936

洗足区民センターの催し「北欧史」

対 区内在住・在勤・在学で高校生以上の方
日 8月29日、9月5日（土）午後2時30分～4時
定 先着各40名
申 問合せ先へ電話か来所。7月29日から受け付け
会 問 洗足区民センター
TEL 3727-1461 FAX 3727-1462

都立産技高専の講師による「若手技術者支援のための講座」

基礎講座では、機械設計や工業材料、ICT、電気回路、シーケンス制御の5科目を無料で受講できます。出前講座では、各企業のニーズに応じたオーダーメイドの講座を用意し、訪問・開講します。
対 区内中小企業で働いている若手技術者
日 9月上旬～12月下旬午後6時30分～8時30分
※出前講座は要相談
会 都立産業技術高等専門学校（品川区東大井1-10-40）
申 電子申請
問 （公財）大田区産業振興協会
TEL 3733-6109 FAX 3733-6459

会議の傍聴

1 大田区清掃・リサイクル協議会
日 7月22日（水）午後2時～4時
会 区役所本庁舎2階
問 ごみ減量推進課事業推進担当
TEL 5744-1374 FAX 5744-1550
2 大田区医療的ケア児・者支援関係機関会議
日 8月4日（火）午後1時30分～3時30分
会 蒲田地域庁舎
問 障害福祉課障害者支援担当
TEL 5744-1700 FAX 5744-1592
3 大田区環境審議会
日 8月25日（火）午後1時30分～3時30分
会 区役所本庁舎5階
問 環境政策課環境政策担当
TEL 5744-1625 FAX 5744-1532
4 「おおた生涯学習推進プラン」推進会議
日 8月25日（火）午後2時～4時
会 消費者生活センター
問 地域力推進課生涯学習担当
TEL 5744-1443 FAX 5744-1518
5 大田区障がい施策推進会議
日 8月28日（金）午後1時30分～3時30分
会 区役所本庁舎2階
問 障害福祉課障害者支援担当
TEL 5744-1700 FAX 5744-1592

道路月間・交通安全

8月は道路ふれあい月間

道路は、災害時の避難路や火災を遮断する防火空間としての機能もあります。ベビーカーや車いすを利用している方や高齢者も安心して歩ける道路環境をめざします。道路の役割や重要性を理解し、安全に利用できるよう、皆様のご協力をお願いします。道路では、次のことはやめましょう。

- ①商品や看板を置く
- ②ごみの不法投棄
- ③ペットのふんの放置

●道路損傷などの通報には、国土交通省LINE通報アプリをご利用ください



問合せ先		管轄区域
区道	地域基盤整備第一課管理係 TEL 5764-0629 FAX 5764-0633	大森東・大森西・入新井・馬込・池上・新井宿特別出張所管内
	地域基盤整備第二課管理係 TEL 5713-2006 FAX 5713-2009	糎谷・羽田・六郷・矢口・蒲田西・蒲田東特別出張所管内
	地域基盤整備第三課管理係 TEL 3726-4300 FAX 3726-4318	嶺町・田園調布・鵜の木・久が原・雪谷・千束特別出張所管内
都道	東京都建設局第二建設事務所 TEL 3774-0313	環七・環八・池上通り・中原街道・多摩堤通りなど
国道	国土交通省東京国道事務所品川出張所 TEL 3799-6315	第一京浜・第二京浜など

電動キックボードは交通ルールを守って使用しましょう

一定基準を満たす電動キックボード（特定小型原動機付自転車）などを運転する際は、車道の左側端や自転車道を走行し、信号や標識・標示を必ず確認するなど、交通ルールを守って安全に使用しましょう。乗車用ヘルメットを着用することも重要です。見た目が電動キックボードであっても、一般原動機付自転車に該当し、運転免許などが必要な場合があります。

問 都市基盤管理課交通安全・自転車総合計画担当
TEL 5744-1315
FAX 5744-1527



高齢者との交通安全集会

警察官の講話や交通安全DVDの上映、大学生による落語口演などを行います。
対 おおむね60歳以上の方 申 当日会場へ

日程	会場
8月5日(水)	萩中集会所
8月6日(木)	洗足区民センター
8月10日(月)	シニアステーション田園調布
8月12日(水)	シニアステーション千束
8月18日(火)	シニアステーション南馬込
8月20日(木)	馬込区民センター
8月25日(火)	東糎谷老人いこいの家
8月26日(水)	大森東老人いこいの家
9月7日(月)	仲池上老人いこいの家
9月8日(火)	糎谷文化センター
9月14日(月)	東蒲田老人いこいの家
9月16日(水)	池上老人いこいの家

※いずれも午後2時～4時

問 都市基盤管理課交通安全・自転車総合計画担当
TEL 5744-1315 FAX 5744-1527



感震ブレーカー購入費用の補助・無料支給

地震発生時に設定値以上の揺れを感知すると、電気を自動的に止める器具で「通電火災」防止に有効です。詳細は区HPをご覧ください。

- 対 ①費用補助＝木造住宅密集地域にお住まいの世帯
●補助額＝最大6万円
②無料支給＝住民税非課税か住民税課税所得金額80万円以下で次のいずれかに該当する世帯
●65歳以上のひとり暮らしか、全員が65歳以上
●身体障害者手帳1～4級、愛の手帳1～3度、精神障害者保健福祉手帳を交付されている方がいる
●介護保険要介護3～5の方がいる
申 電子申請。問合せ先へ申込書（問合せ先HPから出力）を郵送も可。
①2月28日消印有効
問 防災危機管理課防災危機管理担当
TEL 5744-1235 FAX 5744-1519



予防接種

問 感染症対策課感染症対策担当 TEL 4446-2643 FAX 5744-1524

1 こどもの定期予防接種



種類	対象	接種回数
①ロタウイルス※1	(1価)生後6～24週	2回
	(5価)生後6～32週	3回
②小児肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	4回
③B型肝炎	1歳未満 (2～9か月が標準的)	3回
④BCG(結核)	1歳未満 (5～8か月が標準的)	1回
⑤DPT-IPV-Hib (5種混合)	生後2か月～7歳6か月未満	4回
⑥MR (麻しん・風しん)	1期	1～2歳未満※2
	2期	5～7歳未満で 小学校就学前の1年間※2
⑦水痘(水ぼうそう)	1～3歳未満	2回
⑧日本脳炎	1期	生後6か月～7歳6か月未満
	2期	9～13歳未満
⑨DT(2種混合)	11～13歳未満	1回
⑩子宮頸がん予防ワクチン (ヒトパピローマウイルス感染症)	小学6年～高校1年生の女子	2回か3回

※1 生後8週～生後14週6日に1価、5価のどちらかを初回接種
※2 令和6年度対象者延長措置有り

2 8月1日から麻しん抗体検査・予防接種費用助成が始まります



都内で麻しんの感染が広がっています。麻しんは空気感染し、手洗いやマスクだけでは防げません。最も有効な対策はワクチン接種です。この機会に抗体の有無を確認し、ワクチン接種をご検討ください。

	対象	費用
抗体検査	検査日時時点で次の全てに該当する方 ①19歳以上で区内に住民登録がある ②昭和47年10月1日以降に生まれた ③明らかに麻しんの予防接種歴(2回)がないか不明 ④過去に麻しんのり患歴がないか不明	無料 (1回限り)
予防接種	接種日時時点で次の全てに該当する方 ①19歳以上で区内に住民登録がある ②昭和47年10月1日以降に生まれた ③抗体検査か妊婦健診の結果、EIA法:EIA価1:16.0未満かPA法:1:128以下と判明した ④明らかに麻しんの予防接種歴(2回)がないか不明 ⑤過去に麻しんのり患歴がないか不明	医療機関で定める接種費用から助成額 (①MRワクチン＝6,000円 ②麻しん単抗原ワクチン＝4,400円)を差し引いた金額を窓口で負担 (1回限り)

※検査・接種は区内の協力医療機関に限ります。予診票は協力医療機関内に備え付けとなりますので、個別配布は行いません

※詳細は問合先HPをご覧ください

大森スポーツセンターの催し

会問 大森スポーツセンター TEL 5763-1311 FAX 5763-1314
●休館日＝8月4日(火)～6日(木)※施設設備点検のため



高齢者体力測定

対 65歳以上の方
日 8月18日、11月17日、令和9年2月16日(火)午前11時～正午(約15分)
申 当日会場へ

ヴィッキーズバスケットボールクリニック

対 小学生
日 8月20日(木)午後2時～3時30分
定 先着80名
申 問合先へ電話か来館。電子申請も可。7月15日午前10時から受け付け

(公財)大田区スポーツ協会の催し

問 (公財)大田区スポーツ協会
TEL 5748-5400 FAX 6410-6955



スポーツきっかけ教室

対 15歳以上の初心者 日 ①テニス(6日制)=10・11月の土曜②ソフトテニス(10日制)=10～12月の木曜
会 ①本羽田公園庭球場②大森スポーツセンター

スポーツバイキング「蒲田」

対 小学生以上の方(小学1・2年生は保護者同伴)
日 9月6日(日)午後1時から
会 EBARA WAVE アリーナおおた(大田区総合体育館) 定 先着120名程度
申 電子申請。問合先へ電話も可。8月5～12日締め切り

区民スポーツ大会

●種目＝ソフトボール、バスケットボール、ソフトテニス、ダンススポーツ、ボールdeウォーク、ソフトテニス、卓球、少林寺拳法演武、バドミントン、民踊、弓道、相撲、剣道、武術太極拳、陸上競技、区民ハイキング、ゲートボール、柔道、釣魚、ボウリング、ライフル射撃、エアロビクス、ミニテニス、アマチュアレスリング、インディアカ、バレーボール

カヌー&SUP体験教室

教室名	対象	日時	費用	定員
1 親子カヌー体験教室	小・中学生と保護者	8月1日(土)・2日(日)・29日(土)・30(日) ①午前10時～11時 ②午前11時～正午 ③午後1時～2時 ④午後2時～3時	4,000円(1組2名)	抽選で各10組
2 親子SUP体験教室		8月8日(土)・9日(日)、9月5日(土)・6日(日) ①午前10時～11時 ②午前11時～正午 ③午後1時～2時 ④午後2時～3時		
3 シーカヤック・スクール	高校生以上の方	8月22日(土)・23日(日)、9月26日(土)・27日(日) ①午前10時～正午 ②午後1時～3時	5,000円	先着各10名
4 SUP体験教室		9月12日(土)・13日(日) ①午前10時～11時 ②午前11時～正午 ③午後1時～2時 ④午後2時～3時	3,000円	
5 シーカヤック・ツーリング(半日コース)		9月19日(土)～23日(祝) ①午前10時～正午 ②午後1時～3時	6,000円	



会 大森ふるさとの浜辺公園 申 電子申請
問 (一社)大田観光協会
TEL 3734-0202 FAX 3734-0203



ゆいっつ開催教室

教室番号・教室名	対象	日程	時間	定員
1 キッズダンス(2部制)	年中・年長 小学生	9月8日～12月15日の火曜	午後3時30分～4時30分	先着12名
2 らくらくリフレッシュ体操	おおむね60歳以上の方		午後4時30分～5時30分	抽選で各25名
3 朝ヨガ	15歳以上の方	9月9日～12月16日の水曜	①午前9時10分～10時10分 ②午前10時20分～11時20分	先着12名
4 はじめての太極拳(初心者)			午前10時～11時	先着20名
5 養生太極拳(中上級者)			午後1時20分～2時20分	
6 コツコツ貯筋フィットネス	おおむね50歳以上の方	9月10日～12月17日の木曜	午後2時30分～3時30分	抽選で各25名
7 コツコツストレッチ			①午前9時10分～10時10分 ②午前10時20分～11時20分	
8 こども体操教室(2部制)	3・4歳 5・6歳	9月11日～12月18日の金曜	午前11時20分～11時50分	先着15名
9 キッズバスケットボール	小学3～6年生		午後2時30分～3時20分	
10 ものづくりチャレンジ	-	9月28日、10月19日(月)	午後5時～6時	先着30名
11 健康座談会(肩こり)	おおむね60歳以上の方	9月28日、10月19日(月)	午前10時～正午	先着10名
12 ぶらりゆうゆう散歩		10月5日(月)	午前10時～正午	先着20名
		10月14日(水)	午前10時～正午	先着15名

費 1 8 ～12 各1,000円 2 ～6 各500円 7 300円
申 問合先へ電話。7月22日午前10時から受け付け
会問 ゆいっつ TEL 6424-5101 FAX 6424-5120

映画×ジェンダー展と無料映画上映会「風のマジム」

映画から見えるジェンダーバイアスについて気づき、新たな視点で読み解いてみませんか。

対 区内在住・在勤・在学の方
日 ①展示＝8月7日(金)～23日(日)②映画上映会＝8月22日(土)午後2時～4時
会 ①エセナおおた②スマイル大森
定 ②先着200名
申 ①当日会場へ②電子申請。問合先へFAX(記入例参照。保育(生後6か月以上の未就学児6名)希望はお子さんの名前、年齢も明記。8月10日必着)も可
問 エセナおおた
TEL 3766-4586 FAX 5764-0604



映像上映
「大田区の船大工－中べかを復元する－」

企画展「船模型が語る大田区のりの海苔養殖」の関連事業として、平成8年に撮影した記録映像を上映します。

日 7月20日(祝)午後3時～4時30分 定 先着60名 申 当日会場へ
会 問 大森 海苔のふるさと館
TEL 5471-0333 FAX 5471-0347



MAG展
「日々を慈しむ、描く 安西啓明の日本画を中心に」

美術団体・青龍社で活躍した日本画家・安西啓明の得意とする人物を描いた絵画を中心に展示します。



安西啓明《雨の子》昭和25(1950)年

日 9月6日(日)午後4時30分まで※月曜休館(祝日の場合は翌日)
会 問 馬込アートギャラリー TEL 6410-7960 FAX 6410-7962



2026大田文化の森夏祭り
「広げよう地域の輪～クールな夏を体験!～」

日 7月25日(土)午前10時～午後8時(盆踊りは午後6時30分～8時)
会 大田文化の森
問 大田文化の森運営協議会 TEL 3772-0770 FAX 3772-0704



大田区広報番組 7月号

シティーニュース
おおた

大田区合同水防訓練



ケーブルテレビ11chのJ:COMチャンネル大田とiTSCOMで毎日放送!
区公式YouTubeチャンネルでも発信しています。



「大田区文化祭」開催案内・参加者募集

詳細は、区施設窓口で配布するパンフレットか区HPをご覧ください。

部門	日程	会場
絵画・写真展	10月2日(金)～4日(日)	池上会館
詩吟剣詩舞大会	10月18日(日)	大田文化の森
吹奏楽祭	11月1日(日)	アプリコ
書道展	11月7日(土)～8日(日)	
こと・尺八の集い	11月8日(日)	大田文化の森
華道展	11月14日(土)～15日(日)	アプリコ
芸術フェスティバル	11月21日(土)	大田区民プラザ
短歌フェスティバル in おおた		大田文化の森
洋舞サークルフェスティバル	11月22日(日)	アプリコ
合唱祭	11月23日(祝)	
郷土芸能大会	12月6日(日)	大田区民プラザ

問 文化芸術推進課文化芸術推進担当
TEL 5744-1226 FAX 5744-1539



シクラメン
「地元大田区凱旋! 無料ワンマンライブ!」

大田区観光PR特使のシクラメンが結成15周年の節目に地元大田区で無料ライブを開催します。これまで区の魅力を全国に発信してきたシクラメンが、凱旋ライブを通して地域住民・関係団体・ファンの皆さんへ感謝を届けるとともに、音楽で区を盛り上げます。



日 12月27日(日)午後4時30分から 会 アプリコ
定 先着1,200名程度 申 電子申請。7月21日午後8時から受け付け
問 文化芸術推進課文化芸術推進担当
TEL 5744-1226 FAX 5744-1539



夢を運ぶ未来のトラック絵画コンクール
作品募集

応募作品は、11月開催のOTAふれあいフェスタで展示します。入選作品は、表彰式と賞品の授与を行います。

対 区内在住の小学生以下 申 問合先へ応募用紙(問合先で配布。作品裏面に貼付)を郵送。10月1日必着
問 (一社)東京都トラック協会大田支部
TEL 3766-3261 FAX 3765-4305



休養村とうぶ バスツアー

巨峰の王国まつりツアー



申込方法は問合先HPをご覧ください。
対 代表者が区内在住か在勤の方
日 9月19日(土)・20日(日)(1泊2日)
費 30,800円(小学生以下は28,000円)から
定 抽選で42名
問 休養村とうぶ(長野県東御市和6733-1)
TEL 0268-63-0261



いずこうげん 森のようちえん

伊豆高原学園へ宿泊し、親子で自然遊びに出かけます。
アウトドアクッキングでは旬の食材を使った料理にチャレンジします。



対 4・5歳(年中・年長)のお子さんと家族
日 9月19日(土)・20日(日)(1泊2日)
費 15,700円(小学生は10,400円、未就学児は8,200円)から 定 抽選で40名
申 問合先へはがき(記入例参照。生年月日、性別も明記)。8月19日必着
問 伊豆高原学園(静岡県伊東市八幡野1154-3)
TEL 0557-48-7815 FAX 0557-48-7793



問 地域力推進課施設担当 TEL 5744-1229 FAX 5744-1518